

ISO9001/ISO14001の次期改訂動向(2)

次期改訂スケジュール

作成:木村隆志

2024年2月8日に開催された株式会社テクノファの年次フォーラム(テーマ:ISO マネジメントシステム規格のこれからの方向性)でISO9001の次期改訂のスケジュールが紹介されましたので、ここにその内容を紹介します。

WD(working draft)	2024年2月
CD(committee draft)	2024年7月
DIS(draft international standard)	2025年5月
FDIS(final draft international standard)	2025年10月
IS(international standard)	2025年11月

※ISO14001のISは2025年10月発行の予定になっているとのことです。

なお、ISO9001の次期改訂に関連して次のような情報がありました。

- WGに日本から慶応義塾大学・山田秀先生とテクノファ・須田晋介社長がエキスパートとして参加。
- ISO9001改訂は設計仕様書に沿って進める。  
(付属書 SL の改訂に対応、リスク及び機会の明確化、等)  
(「文章化した情報」に対し retain の表現がなくなる=be available になる?)
- ISO9000も同時改訂される

また、他の講演及びパネルディスカッションで次のような情報が提供されました。

- ISO MSS の改定版がこの2月に発行され、全てのMSSは追補又は改訂をする必要がある。
- そのISO MSSの改定で気候変動への配慮が要求されているので、全MSSもそれに対応する必要があるが、これに関してISO/IAFがガイダンスを出すと言っている。
- リスク及び機会について改定作業時の検討課題になっている。

以上